

咽頭癌、喉頭癌、食道癌で手術治療を受けられた 患者様へのお知らせとお願い

当診療科では、日本気管食道科学会が実施する「術後気道壊死に関する全国実態調査」に協力しております。術後気道壊死は咽頭癌・喉頭癌・食道癌術後合併症の一つです。手術後に様々な原因で気管や気管支といった空気の通り道が壊死し、重篤化した場合、治療が難しい病態ですが、発生は比較的稀とされ、その実態については明確ではありません。この調査で得られた成果は、術後気道壊死の予防や診断・治療の向上に役立てたいと考えております。当診療科に通院中の患者さんのうち、2010年1月1日～2019年12月31日までに手術治療を受けられた方について、調査への協力をご理解をお願い申し上げます。

ご協力いただきたいこと

- ◆あなたの手術治療に関する診療情報（カルテに記載されている検査結果など）を調査のために使わせてください。

ご協力にあたり、ご理解いただきたいこと

- ◆あなた個人に対してお電話やお手紙などで直接問い合わせることは一切ありません。調査は、あなたの主治医がカルテに記載した以下のカルテ情報を所定の調査票に記入することにより行います。調査票は、この調査を担当している群馬大学大学院総合外科学講座消化管外科学分野へ送られます。調査期間は2022年5月25日までです。

- (1) 2010年1月1日から2019年12月31日までの術式別の手術件数
- (2) 気道壊死を生じた患者さんの、性別、手術日、年齢、身長、体重、喫煙歴、飲酒歴、既往歴、併存疾患、術前治療歴、主病変の癌腫、病理学的分類（局在、病期）、術式、手術時間、出血量、気管支動脈温存の有無、再建臓器、再建経路、リンパ節郭清範囲、合併切除臓器、術後合併症、手術の主担当科、術後人工呼吸管理日数、術後再挿管の有無、気道壊死確認日、壊死の部位、範囲、程度、治療の詳細、治癒確認日、転帰、最終生存確認日

- ◆あなたの個人の情報は厳重に管理します。調査票には、カルテ番号、氏名、住所、電話番号など個人を特定できる情報は記載しません。調査票の内容は、プライバシー保護のため、個人が特定できないような数字の情報に置き換えて集計します。調査結果を公表する場合も個人名がでることはありません。
- ◆情報の提供を希望されない場合は、主治医または担当者までご連絡ください。

情報提供を希望されない場合の連絡先： 担当者 西村 剛志

連絡先 045-787-2800（代表）

- ◆その他、この調査全体に関して、ご質問などございましたら、下記までお問い合わせください。

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-11 陽臨堂ビル2F
特定非営利活動法人日本気管食道科学会 事務局
E-mail : jbes@kishoku.jp
〒371-8511 群馬県前橋市昭和町3-39-15
群馬大学大学院医学系研究科総合外科学講座消化管外科分野
E-mail : kidouesi2020@gmail.com TEL 027-220-8224
担当：酒井 真、研究責任者：佐伯浩司